

Title	講義ノート 強相関伝道系の物理
Author(s)	
Citation	物性研究 (1996), 65(4): 443-443
Issue Date	1996-01-20
URL	http://hdl.handle.net/2433/95651
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

講義ノート

強相関伝導系の物理

若手夏の学校

(1995年10月16日受理)

科研費重点領域研究「強相関伝導系の物理」の若手夏の学校が8月20日から、24日まで志賀高原で開かれました。運悪く、「物性若手夏の学校」と開催日が重なり、参加できない人もありました。

強相関電子系の物理は重い電子系に限らず、金属・絶縁体転移に近い金属やメゾスコピック系、分子性導体等、広い物性物理の分野で共通の課題として、普遍的な意義と内容をもって発展しています。

以上の理由から、物性研究編集委員会では、その講義ノートを掲載し、皆様の参考にさせていただきたいと考えました。夏の学校の大貫校長を始め、講義ノートを寄せていただいた若い講師の方々に感謝致します。

物性研究編集委員会

日程 平成7年8月20～24日

会場 志賀一の瀬荘 Tel 0269-34-2246

講師とテーマ

大貫惇陸 (阪大理)	はじめに
木村真一 (分子研)	光電子分光と光物性
木村憲彰 (阪大理)	ドハース・ファンアルフェン効果とフェルミ面
山上浩志 (東北大理)	f電子の波動関数とバンド構造
青木勇二 (都立大理)	結晶場と帯磁率および磁化
大山研二 (東北大金研)	磁気構造, 結晶場と中性子散乱実験
芳賀芳範 (原研先端研)	少数キャリア系の伝導と磁性
撰待力生 (阪大理)	4重極モーメントと超音波
清水幸弘 (東北大工)	近藤効果及びそれに関連したいくつかの問題 - 数値的繰り込み群の方法を中心として -
中村裕之 (京大工)	重い電子系のNMR
紺谷 浩 (物性研)	重い電子系のフェルミ液体論
古賀幹人 (東工大理)	(5f) ⁿ 配置の不純物による近藤効果
杉山 卓 (京大理)	非ユニタリモデルによるUPt ₃ の超伝導の現象論
西郡至誠 (島根大理)	近藤半導体におけるコヒーレンスギャップの形成
柴田尚和 (東理大理)	近藤格子
田仲由喜夫 (新潟大理)	異方的超伝導体
小林達生 (阪大基)	多重極限下の比熱測定
藤本 聡 (京大理)	強相関系の諸問題における、ボゾン化法、共系場理論、そして厳密解の方法
上田和夫 (物性研)	まとめ